

【お客様向け】電話線（機ヒモ）抜き差しガイド

～お電話の動作が不安定なとき・液晶が表示されないときに～

電話機が全く動かない、あるいは液晶画面が正しく表示されない場合、電話線（機ヒモ）の接触不良の可能性があります。以下の手順で抜き差しをお試ください。

注意事項

ガイドの操作を行うことでの電話機の破損・欠損が生じる可能性があります
ガイド通りいかない場合は無理をせず。弊社保守窓口(0120-665-606)までご連絡ください。

⚠ 作業前の重要事項

- 無理な操作は禁物: 接続部の爪（プラスチック部分）は非常に細かく、無理な力を入れると折れてしまう恐れがあります。
- 操作にご不安な場合: 少しでも「固い」「開けにくい」と感じた場合は無理をせず、弊社保守窓口へご連絡ください。破損の原因となるため、指先や爪で無理にこじ開けないようご注意ください。

■ STEP 1: 電話線の挿し口を確認する

電話機本体の**「底面」**にある挿し口を確認します。

- 本体を少し持ち上げた底面に、電話線が接続されています。

■ STEP 2: コードを抜く

1. 電話線の先端にある透明なプラスチックの「爪（レバー）」を指の腹で軽く押し下げます。
2. 爪を押さえたまま、ゆっくりと引き抜きます。

■ STEP 3: コードを差し直す

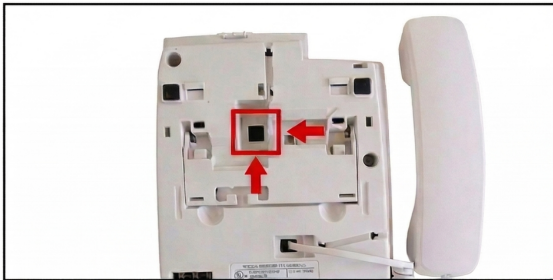
1. 挿し口の向きを確認し、真っ直ぐ挿入します。
2. 「カチッ」と音がするまで確実に押し込んでください。
3. 軽く引っ張ってみて、抜けないことを確認します。

■ STEP 4: 動作の確認

1. 電話機の液晶画面が正常に表示されるか確認します。
 2. 受話器を上げ、「ツー」という発信音が聞こえるか、時刻が表示されるかお試ください。
-

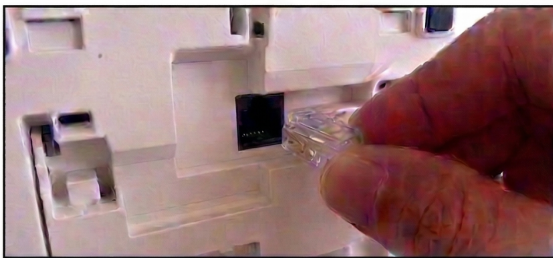
【お客様向け】ビジネスホン キヒモ(カールコード) 抜き差しガイド

■ STEP 1 : 電話線の挿し口を確認する



挿し口の向きを確認しにある挿し口を確認します。
本体を少し持ち上げた状態に、電話線が接続されています。

■ STEP 3 : コードを差し直す



挿し口の向きを確認し、真っ直ぐ挿入します。
「カチッ」と音がするまで確実に押し込んでください。
軽く引っ張ってみて、抜けないことを確認します。

※本体やカバーの形状は異なることがあります。衝突しない場合はお手数ですが窓口までご連絡ください。

株式会社テレ・マーカー 電話番号：0120-665-606 受付時間：平日 9:00-18:00 土日祝 10:00-17:00

■ STEP 2 : コードを抜く



電話機の充電にある透明なプラスチックの「爪(レバー)」を
指の腹で軽く押し下げます。爪を押さえたまま、ゆっくりと
引き抜きます。

■ STEP 4 : 動作の確認



電話機の液晶画面が正常に表示されるか確認します。
受話器を上げ、「ツー」という発信音が聞こえるか、
時刻が表示されるかお試しください。

🔧 解決しない場合のお問い合わせ

上記手順を行っても症状が改善しない場合は、お手数ですが下記窓口までご連絡をお願いいたします。

株式会社テレ・マーカー 電話番号：0120-665-606

- 平日(月～金) : 9:00～18:00
- 土・日 (祝日を除く) : 10:00～17:00